



令和4年度 見附市立今町中学校 学校たより

〈第3号〉 令和4年7月12日

TEL 66-2371 FAX 66-6846

ホームページは「今町中学校」で検索

E-mail imachu@mitsuke-ngt.ed.jp

石の門

健闘！ 今中選手 ～中越各種大会結果～

中越地区大会が、6月14日、15日そして23日、24日の4日間にわたって行われました。新型コロナウイルス感染症対応を講じながら、無事全競技を終えることができました。今町中学校の選手たちは、それぞれの競技に、これまでの練習の成果をもとに、持てる力を存分に発揮してくれました。

【男子バスケットボール】

今町 53-48 吉田 勝

今町 50-82 下田 敗

【女子バスケットボール】

今町 22-60 三条第三 敗

【男子ソフトテニス】

○団体戦

今町 3-0 分水 勝

今町 1-2 三条第一 敗

今町 2-0 見附西 勝

決勝トーナメント

1回戦 今町 1-2 大和 敗

○個人戦 2回戦 敗

【卓球（男子）】

○団体戦

今町 2-3 三条第二 敗

今町 0-3 弥彦 敗

○個人戦

4回戦 敗

【水泳】

男子 200m バタフライ 決勝 8位 ※県大会出場

女子 100m 平泳ぎ 決勝 10位 女子 200m 平泳ぎ 決勝 9位 ※県大会出場

男子 100m バタフライ 女子 100m・200m バタフライ 女子 100m・200m 背泳ぎ 予選敗

【バレーボール】

今町 0-2 三条第一 敗

今町 0-2 分水 敗

【女子ソフトテニス】

○団体戦

今町 1-2 三条第一 敗

今町 1-2 三条第二 敗

○個人戦 2回戦 敗

【野球】

今町 1-5 広神湯沢 敗

【陸上】

男子 400m 3000m 予選敗

女子 800m、1500m 予選敗

【バドミントン】

女子 シングルス 2回戦 敗



中越大会を振り返って

3年生の部長（代表）から中越大会を終えて漢字一字で表してもらい、その思いをコメントしてもらいました。（敬称略）

<p>野球</p> <p>寺尾 泰生</p>	幸	自分が部長になってこれまでふざけたりした部員によく叱ったり、うまくいかないことがたくさんあって苦しかったです。他にも冬の筋トレがや内周が苦しくて辛かったです。でもそのおかげで部員みんなの能力が向上できたと思います。地区大会では、相手のペースで苦しかったです。みんなが最後まで諦めずにプレーできたのでよかったです。そして小学校から先生、後輩、同級生と一緒に大好きな野球をやったのも幸せでした。
<p>男子バスケットボール</p> <p>大野 茂雄</p>	楽	これまでの部活動を漢字一字で表すと「楽」です。いろいろ大変だったけれど結局は楽しいという思いがとて強いからです。自分は大会に出場していないけれど、皆、大会を楽しめたと思います。自分にはこれからクラブチームの大会があるのでがんばりたいです。
<p>女子バスケットボール</p> <p>上村 花凜</p>	笑	私が中越大会を振り返って、漢字一字で表すなら「笑」です。女バスは、見附中学校の1年生と合同チームで出場しました。3人もフル出た場し、体力がなくなり相手ゴールに戻れなかったり、シュートを外したりしましたが、相手チームとの点差が開いてもみんな諦めずに最後まで点差を縮めようとしてプレーすることができました。またチーム内で目標を達成することができ、個人での目標もみんな達成することができました。負けてしまって悔しい部分もあつたけど、今までの練習の成果を発揮でき、最後はみんなで笑えたのでよかったです。今までの支えがあった顧問の先生、外部顧問の方、応援してくれた方々、ありがとうございました。
<p>女子バレーボール</p> <p>足立 結彩</p>	諦	私がこの中越大会を漢字一字で表すとしたら「諦」です。バレー部は、一勝でも多く勝つことを目標にして日々の練習に励んできました。しかし、中越大会は最後の大会という緊張からか、小さなミスが続いてしまいました。そんな中でも一人一人が声を掛け合い励まし合い、最後のワンプレーまで諦めない試合ができたのでよかったです。
<p>男子ソフトテニス</p> <p>金子 愛永</p>	挑	僕がこの漢字を選んだのは、テニス部に入り、いろいろなことに挑戦できたからです。部長になって声を出してみんなをまとめたり、自分から進んで準備をしたりといろいろなことに挑戦できました。最後の中越大会では県大会を目指し戦ったけど、2日目で負けてしまいました。試合に勝って県大会に行くことはできなかったけど、テニス部のみんな最後の1点まで諦めず戦ったので悔いはないです。
<p>女子ソフトテニス</p> <p>平瀬 美優</p>	協	これまでの部活動では、3年生の人数が少なく大変だったけど、少なかったからこそいろいろな経験をすることができました。日々の練習では1・2年生が積極的に動いてくれたし、仲間と協力して練習することができました。コロナ禍で制限されたり大会がなかったりしたけどコーチや家族、顧問の先生の協力のおかげで悔いのない楽しい部活になったので協力の「協」という字にしました。
<p>男子卓球</p> <p>関 崇晴</p>	人	私は部活動でたくさんの人と関わってきたので「人」という漢字にしました。卓球に限らずスポーツは、練習をする仲間以外にも大会で戦った人、顧問の先生方、保護者の方、用具を替えてくれる店の人など、多くの人との関わりがあり、お世話になっているので自分は幸せなんだという自覚と感謝の気持ちを忘れたいと思います。
<p>陸上</p> <p>上野 心温</p>	走	私は最後のの中越大会に向け、大会や記録会に出て、自分ができる限りの努力は積み重ねてきました。みんなと一緒に部活動ができる環境ではなかったけれど、役員や大会に登録してくださった先生に感謝したいです。陸上は中越大会で終わりではありません。秋の大会に向けて0（ゼロ）からの気持ちでがんばっていきたいと思っています。

試合で勝つことは容易ではありません。トーナメント戦であれば、半分のチームが1勝できずに終わります。最後まで勝つチームは1つだけで、他のチームはどこかで負けます。そう考えると、スポーツは敗れたとき、何を感じるかが大切だと思います。今までの振り返りや今後の目標、

3年生は現役を引退しても卒業までは各部の部員です。ぜひ授業や生徒会、行事などで後輩の部員に先輩のあるべき姿を見せていってください。（中越大会報告会 校長の話より抜粋）



【中越大会報告会（6/30）】